

◀ 100 年持続可能な「暮らしの幸せ」を、このまちから。▶

南えちぜん家庭医療・
地域医療研修センター

センター長通信

Vol.2



この町で育つ、未来の医療人

こんにちは。南えちぜん家庭医療・地域医療研修センター長の新野です。

最近、地域の皆さんから「学生さんをよく見かけるね。」「若い先生が増えたね。」と声を掛けていただくことが増えました。今庄診療所・河野診療所には、医学生や初期研修医、総合診療専攻医をはじめ、さまざまな医療関係者が学びに来ています。「どうしてこんなにたくさん学びに来るの?」そんな疑問を持たれた方もいるかもしれません。

私たちが育てたいのは、単に病気だけを診る医療者ではありません。患者さんの人生や家族、地域での暮らしを大切にしながら診療できる医療者です。その力は、教科書だけでは身につけません。病院での学びに加え、地域で暮らす人々との出会いの中で育まれていきます。

診療所での診療や訪問診療、地域のイベントや学校での活動、そして地域の皆さんとの何気ない会話。その一つひとつが、未来の医療人にとって、かけがえのない学びになります。

ある学生が、「病気を診るだけではなく、その人の暮らしに寄り添うことが大事なんですね。」と話してくれました。その気づきを与えてくださったのは、患者さんであり、ご家族であり、この地域で暮らす皆さんです。

この町全体が、未来の医療人を育てる「学びの場」。何気ない会話が、未来の地域医療を支える力になります。皆さんと一緒に、この町で未来の医療人を育てていけたら嬉しく思います。

まちの健康だより - 夏本番 熱中症にご注意ください -

熱中症は屋外だけでなく、室内でも起こります。のどが渇く前からこまめに水分を補給し、エアコンや扇風機を上手に活用しましょう。特にご高齢の方は暑さやのどの渇きを感じにくいことがあります。ご家族やご近所同士で「水分とってる?」と声を掛け合うことも、大切な熱中症予防です。持病をお持ちの方はかかりつけの先生にご相談ください。



■ 問合せ 医療保健室 ☎ 0778-45-1724

消費者通信 第44号

私たちの生活にひそむ身近な消費者トラブルや
製品情報について、定期的に発信していきます。

「詐欺かも?」と思ったら、迷わず相談をお願いします



近年、警察官や官公庁職員を名乗って電話をかけ、口座に現金を振り込ませようとする詐欺が多発しています。

特殊詐欺の始まりの多くは電話からです!

被害に遭わないよう、以下のポイントに気を付けましょう。

①手口を知りましょう。

- ▶ 知らない電話番号からの電話
- ▶ 警察官、官公庁職員、親族などを名乗る
- ▶ 個人情報を聞かれる
- ▶ 情に訴えたり、脅しなど心情に迫ってくる
- ▶ ATM へ行くよう誘導してくる

②電話を切り一旦落ち着き、まずは相談しましょう。

消費生活センターや行政などに連絡し相談しましょう。

③アプリなどを活用して、怪しい電話をブロックしましょう。

越前警察署では、特殊詐欺被害防止対策として「警察庁推奨アプリ」「県警防犯アプリ」のインストールを推奨しています。怪しい電話を受けない、触れないようにすることが大切です。

■ 問合せ 福井県消費生活センター TEL 0776-22-1102

総務課防災安全室

☎ 0778-47-8016 (消費者ホットライン)



警察庁推奨特殊
詐欺対策アプリ
詐欺バスター Lite



福井県警察
防犯アプリ
ふくいポリス



NTT タウンページ
詐欺対策アプリ